

# 佐原の大祭



東総学園園芸科第20期 及川 實

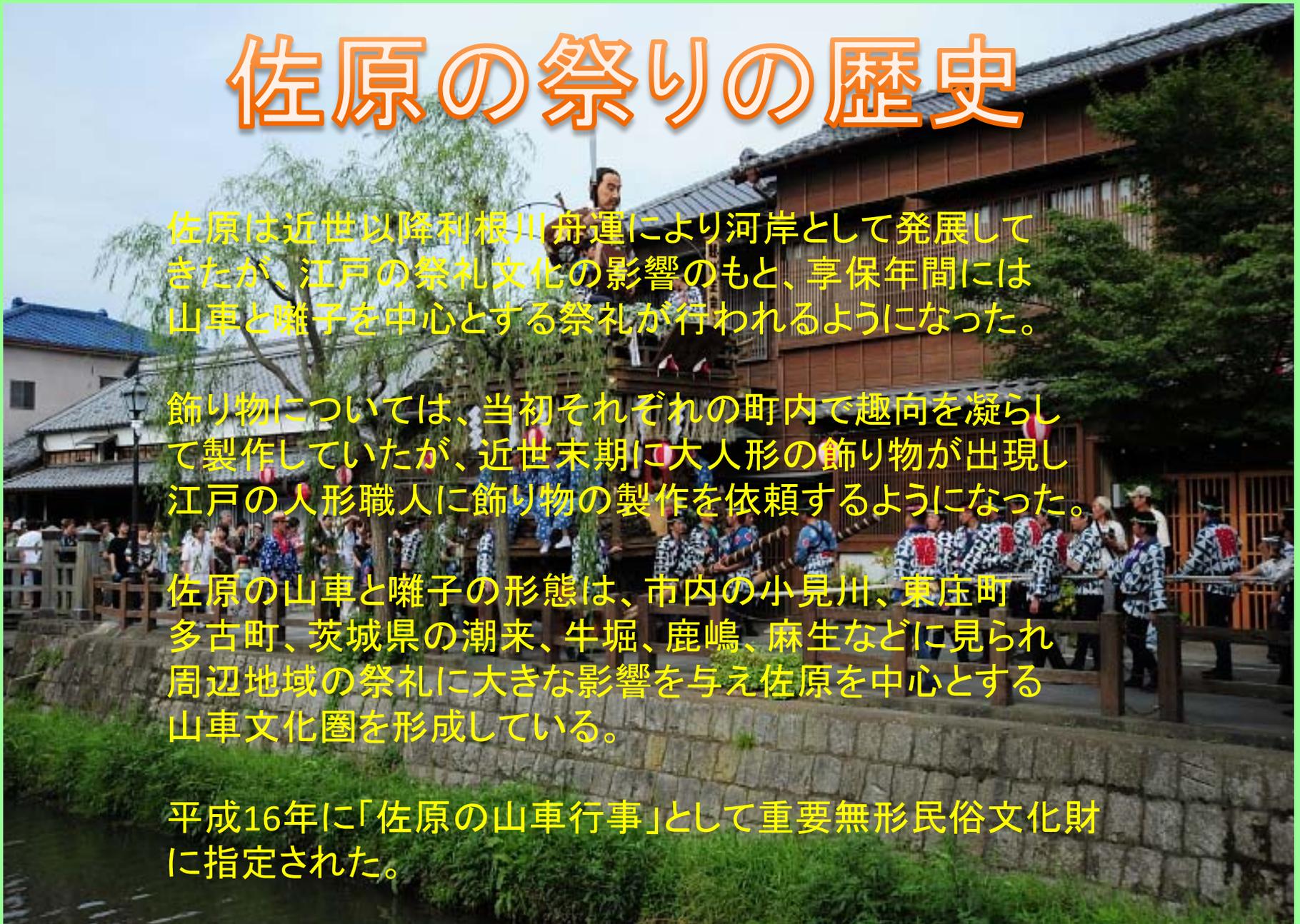
# 佐原の祭りの歴史

佐原は近世以降利根川舟運により河岸として発展してきたが、江戸の祭礼文化の影響のもと、享保年間には山車と囃子を中心とする祭礼が行われるようになった。

飾り物については、当初それぞれの町内で趣向を凝らして製作していたが、近世末期に大人形の飾り物が出現し江戸の人形職人に飾り物の製作を依頼するようになった。

佐原の山車と囃子の形態は、市内の小見川、東庄町多古町、茨城県の潮来、牛堀、鹿嶋、麻生などに見られ周辺地域の祭礼に大きな影響を与え佐原を中心とする山車文化圏を形成している。

平成16年に「佐原の山車行事」として重要無形民俗文化財に指定された。



# 佐原の大祭とは

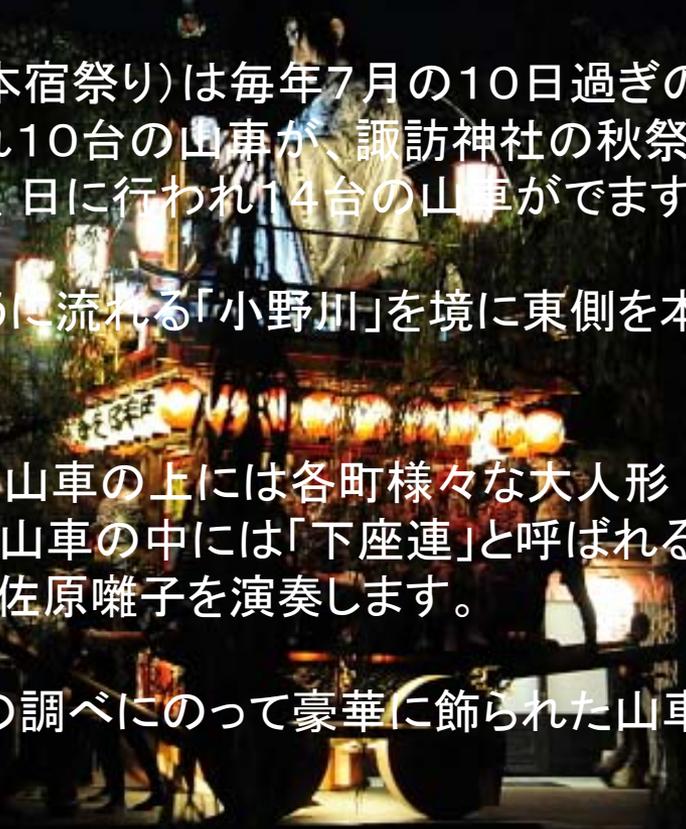
佐原の大祭とは、7月に行われる八坂神社の祇園祭りと10月に行われる諏訪神社の秋祭りのことを指します。

八坂神社の祇園祭(通称 本宿祭り)は毎年7月の10日過ぎの金、土、日の三日間行われ10台の山車が、諏訪神社の秋祭りは毎年10月の第2金、土、日に行われ14台の山車がでます。

佐原の市街を二分するように流れる「小野川」を境に東側を本宿西側を新宿と呼びます。

彫刻などで飾り付けられた山車の上には各町様々な大人形などの飾り物が乗せられ、山車の中には「下座連」と呼ばれる囃子方が10数人のりこみ佐原囃子を演奏します。

そして曳き手は佐原囃子の調べにのって豪華に飾られた山車を曳きまわします。



# 本宿夏祭りの山車

仁井宿

鷹



船戸

神武天皇



# 本宿夏祭りの山車

下仲町 菅原道真



上仲町 太田道灌



# 本宿夏祭りの山車

荒久 経津主命



本川岸 天鈿女命



# 本宿夏祭りの山車

八日市場 鯉



浜宿 武甕槌命



# 本宿夏祭りの山車

寺宿 金時山姥



田宿 伊弉那岐尊



# 新宿秋祭りの山車

上宿 源義経



新橋本 小野道風



# 新宿秋祭りの山車

下分 小楠公



仲川岸 神武天皇



# 新宿秋祭りの山車

下川岸 素盞鳴尊



上中宿 鎮西八郎為朝



# 新宿秋祭りの山車

下宿 源頼義



東関戸 大楠公



# 新宿秋祭りの山車

西関戸 瓊々杵尊



上新町 諏訪大神



# 新宿秋祭りの山車

北横宿

日本武尊



下新町

浦嶋太郎



# 新宿秋祭りの山車

新上川岸 牛天神



南横宿 仁徳天皇



# 祭りについて

年番引き継ぎ行事が行われない例祭の年には町内ごとにルートを決めて曳き廻される乱曳や山車の曳き廻しの見せ場の曲曳きが行われる。曲曳きには、前輪を軸にして山車を時計回りに回転させる「のの字廻し」、楕円形を描くように山車を引き回す「こぼん廻し」、数十メートルの距離を緩急をつけて直線的に往復する「算盤曳」がある。

年番引き継ぎ行事のある本祭の年には、全町内の山車が年番町を先頭に順列を組み巡行し、所定の位置に山車が並び下座連による通し砂切の演奏などが行われる番組行事が執り行われる。



# 曳き回しの様子



VID: Sugaya

# のの字回しの様子



VID: Sugaya

# のの字回しの様子2



VID: Sugaya

写真アルバムをご覧ください！

研究体験発表

## 佐原の大祭

発表	園芸科5班	及川	實
協力	園芸科6班	増田	勝
協力	園芸科7班	田中	徹
制作	園芸科7班	菅谷	寛

平成23年2月16日